



六郷中だより

六郷中学校だより 第3号

令和7年5月13日

<六中HP>



発行・文責：校長 渡邊 賢

ゴールデンウィークも終わり、生徒たちの様子から、テストに向けての取組みを進路実現へ、生徒総会での確認を経て一人一人の自主的な活動へ、部活動の練習を通して高みを目指した意識づくりへと、たくさんの意気込みが感じられます。

今年度から1学期中間テストをまとめ確認テストに変更し、計画的な取組みを通してテストに臨む姿勢づくりを目的に、教職員・生徒が日々努力しています。生徒たちには、「準備のあるところに結果がついてくる」という実感を今回の取組みから味わってほしいと考えています。1年生にとっては、はじめての試験です。各教科の先生方からのアドバイスをもとに、取組みをコツコツと行いましょう。継続は必ず力となります。

ご家族のの皆様には、お忙しい中、5月2日の授業参観・PTA総会、学年懇談会へのご参加に感謝いたします。ありがとうございました。

中学生は、学年が上がるにつれて高校進学について自分なりに考えます。先日、保護者の皆様にお願いました「子供からの話をじっくり聞いていただきたい」ことを引き続き、よろしくお願いします。

また昨今話題となっているSNSの利用やゲーム等への依存症、オンラインカジノの危険性にも、ご家族で話し合いをもって対応いただけるよう重ねてお願いいたします。今後とも、六郷中学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

当事者意識を高くもって

12日(月)に、生徒総会が行われました。昨年度は「繋ぐ」のスローガンのもと、生徒数が



減少する中、学年の壁をこえた仲の良さや元気さなどが生徒それぞれから感じられました。

今回は、令和7年度の生徒会活動の方向性を決定する大切な総会です。議案書の準備や、当日まで話

し合うための質問意見の集約など、前日まで生徒会執行部はそれぞれ取組みを行ってきました。

その甲斐あって、各学年から前向きな意見が出され、六郷中をよりよくしていくという意識が強く感じられる素晴らしい話し合いになりました。

意見を伝えるクラスの代表者たちのしっかりとした発表や堂々と話す姿も素晴らしかったです。



周りと高め合えるような1年間に

R7年度の生徒会スローガンは「HERO」です。『生徒一人一人が自律性や当事者意識をもってHEROのような存在となり、協力しながら困難に立ち向かい他人を助けることができる勇敢な姿勢をもった主人公として、周りを高め合えるような1年間にしたい』という理由です。このスローガンのもと5名の生徒会がスタートしました。

活動重点は、①「生活に磨きをかけよう！」学習の質の向上、あいさつ運動、②「仲間と共に助け合おう！」縦割り班活動、交流給食、中央委員会の活用、③「社会に貢献しよう！」リサイクル活動、ボランティア活動です。

委員長さん、部長さんの発表も立派でした。生徒会本部を中心に、委員長・部長さん、そして全校生徒が一丸となってよりよい方向に六郷中が進んでいくことを期待します。